

【プレスリリース】

2022 年 12 月 22 日

報道関係各位

先着順で最大 20%OFF ! “LG Smart Monitor”シリーズ
31.5 インチの webOS 搭載 4K モニター
「32SQ730S-W」と「32SQ780S-W」を
本日より「Makuake」で先行販売開始 !

LGエレクトロニクス・ジャパン株式会社

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社(代表取締役:孫 成周(ソン・ソンジュウ) 本社:東京都中央区)は、本日 2022 年 12 月 22 日(木)より、“LG Smart Monitor”シリーズとして 31.5 インチの webOS 搭載 4K モニター「32SQ730S-W」と「32SQ780S-W」を、アタラシイものや体験の応援購入サービス「Makuake(マクアケ)」にて先行販売します。

本モデルは、当社初の webOS を搭載した液晶モニターで、通常スタンドの「32SQ730S-W」と、自在に画面の配置ができる、アーム式のエルゴノミックススタンドを採用した「32SQ780S-W」の 2 デザインで展開し、一つの部屋にテレビとモニターを 2 台置きたくない、という方にお勧めの製品です。31.5 インチ(幅 71.4cm)の設置しやすいサイズ感と、高精細な 4K 映像の視聴環境、そして広大な作業領域を手に入れることができ、地上波放送は見ないけれど、4K の高画質で動画を視聴したい、PC モニターとしても使用したい、という方のニーズに応えます。

製品の仕様およびプロジェクトに関する詳細は、Makuake プロジェクトページ(https://www.makuake.com/project/lg_smart_monitor/)を参照ください。

— Makuake 先行販売 概要 —

■プロジェクト名:

「仕事も遊びも、この 1 台。31.5 型 4K 大画面『LG スマートモニター』」
https://www.makuake.com/project/lg_smart_monitor/

■実施期間:

2022 年 12 月 22 日(木)から 2023 年 1 月 22 日(日)18:00 まで

※ 「Makuake」販売期間中は、早割価格として先着順で最大 20%OFF でご購入いただけます。



32SQ730S-W



32SQ780S-W



LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社

〒104-8301 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー15 階

<https://www.lg.com/jp>

■主な特長

【チューナーレステレビでもない、ただの液晶モニターでもない、新たな提案】

4K(3840×2160) | DCI-P3 90% | アンチグレア

コンテンツの視聴方法や、パソコン作業の環境が多様化する昨今、テレビとモニターを兼用で使いたいというニーズが増加傾向にあります。しかし、一般的な 4K テレビの最小サイズは 40 インチ※1で、テーブルやデスクに置くと、画面が大きすぎてデスク上の作業スペースが狭くなりがちです。一方で、より小さいサイズを求めると、32 インチのテレビのほとんどが HD(1366×768)画質で、PC モニターとして使用するには、モニター上の作業領域が狭いという問題がありました。

一つの部屋にテレビもモニターも置きたくない、という方にお勧めの本モデルは、31.5 インチ(幅 71.4cm)の設置しやすいサイズ感と、HD の約 7.9 倍※2となる高精細な 4K 映像の視聴環境、そして広大な作業領域を手に入れることができるモニターです。地上波放送は見ないけれど、4K の高画質で動画を視聴したい、PC モニターとしても使用したい、というニーズに応えます。

画面はアンチグレア仕様でブルーライトを抑える機能も搭載。長時間の作業には、映り込みの少なく目に優しい表示が可能です。また、一般的に使用される Windows 標準の sRGB よりも 30% 広いデジタルシネマ規格の色域「DCI-P3」を 90% カバー。この色域で制作された映像鑑賞に適しているのはもちろん、画像や映像編集でも威力を発揮します。

※1: 2022 年 12 月現在、自社調べ。

※2: HD の 1366×768(約 105 万画素)と、4K の 3840×2160(約 791 万画素)の比較。



【効率と快適さを追求】

USB Type-C™ | エルゴノミックスタンド

ケーブル 1 本で映像+音声信号、データ転送、ノート PC の充電が可能な USB Type-C 端子なら、ノート PC の画面と 4K 画面のデュアル画面で表示できるだけでなく、USB ダウンストリーム端子に接続した USB 機器の使用もでき、同時にノート PC の充電も可能です。ケーブル 1 本接続するだけで、サクッと仕事に戻れます。また、搭載された HDMI 端子 2 本のうち 1 本は、eARC (Enhanced Audio Return Channel) に対応。映像データの入力だけでなく低圧縮の大容量オーディオデータの送信が可能です。HDMI 出力のあるサウンドバーなどの音響機器と接続できるので、さらに迫力の音声を楽しむこともできます。

また、「32SQ780S-W」は自在に画面の配置ができる、アーム式のエルゴノミックスタンドを採用。画面の角度、高さだけでなく、前後左右にも画面を動かすことができ、画面を縦に表示できるピボットにも対応します。通常スタンドの「32SQ730S-W」もチルト角調整、高さ調整が可能なので、身長や姿勢、設置環境に合わせて理想の画面配置ができます。



ピボット
90 度



スイベル
左 280°/右 280°



チルト
下:-25°~上:25°



高さ
130mm

【HDR 映像にさらなるリアリティを】

HDR | ダイナミックトーンマッピング

従来の映像(SDR)より輝度の幅を広げることで、明暗の階調表現が豊かになる HDR に対応。SDR では潰れてしまうような白階調や暗部階調も繊細に表現。より自然で美しい映像再現が可能になりました。さらに、LG 独自の AI 搭載映像エンジン「α 5 Gen5 AI Processor 4K」が、映像 1 本につき 1 つのダイナミックレンジしか持たない HDR10 の映像もフレームごとにトーンマッピングを適用し、繊細かつなめらかでリアリティあふれる HDR 映像を再現します。

【さまざまな画質で楽しめる】

4K アップスケーリング | FILMMAKER MODE™

視聴したいコンテンツが 4K コンテンツでない場合も、LG 独自の AI 搭載映像エンジン「α 5 Gen5 AI Processor 4K」によって、低解像度の映像を 4K 画質にアップコンバートします。また、近年の映像補正技術が高まるにつれ、本来、映像制作者が表現したかった意図とは異なる見え方をしてしまう場合があります。「FILMMAKER MODE™」は色温度や画質、24 フレーム表示など、映画本来の質感を再現するためのモードを搭載し、映画の世界観通りの表示を楽しめます。

【2ch の音源も立体的に】

バーチャル 5.1ch サウンド | オーディオエンハンスメントテクノロジー

一般的な 2ch のステレオサウンドを 5.1ch の立体サウンドに変換。臨場感あふれる音場を作り出します。また、LG 独自のオーディオエンハンスメントテクノロジーによって、外部スピーカーを設置すれば、より精度を高めたサウンドミックスを実現することができます。

【あなたの「見たい」を叶える】

webOS 22 | マウス操作 | ThinQ アプリ

さまざまなコンテンツが楽しめる LG 独自の webOS を搭載。マウスを接続すればパソコンのように操作ができ、ThinQ アプリ※をインストールすれば、スマートフォンでも操作が可能。一般的なリモコンにはない自由度の高い操作性が特徴です。例えば、インターネットを楽しめるウェブブラウザ※での操作は、検索ワードの文字入力が必要ですが、一般的なテレビの場合、何度もリモコンのボタンを押さなければならなかったのに対し、マウスやキーボード、スマホアプリに対応する webOS は、直観的かつスムーズに入力が可能です。また、アカウントを登録することで、アカウントごとに視聴傾向や人気コンテンツから webOS 上にお勧めのコンテンツを表示します。 ※ インターネットへの接続が必要です。



【さまざまなコンテンツを楽しめる】

VOD | USB ファイル再生 | Miracast と AirPlay2 に対応

YouTube や Netflix、Disney+、Amazon Prime Video、AppleTV、U-NEXT、Hulu など、日本でも馴染みの VOD サービスに対応。接続機器なしで映画やドラマなどあらゆるコンテンツが楽しめます。また、動画や音楽、画像のファイル再生にも対応。USB メモリに保存された映像ファイルや、Miracast、AirPlay2 経由でスマホの画面をテレビに表示させることができます。パソコンや AV 機器などを接続しなくても、モニター単体での運用が可能なので、接続の面倒も不要で、余計な電力消費も抑えることができます。

※ インターネットの接続が必要です。各種 VOD サービスの閲覧にはサービス提供元との契約(コンテンツにより有料)が必要です。

■主な仕様

モデル名(型番)		32SQ730S-W	32SQ780S-W
JAN コード		49-89027-023758	49-89027-023666
液晶パネル	サイズ	31.5 インチ(アスペクト比 16:9)	
	有効表示領域	697×392(mm)	
	液晶方式	VA (アンチグレア)	
	最大解像度	3840×2160	
	画素ピッチ	0.18159×0.18159(mm)	
	表示色/色域 (標準値)	約 10.7 億色 / DCI-P3 90%	
	視野角(H/V)	178° / 178° (CR≥10)	
	輝度(標準値)	250cd/m ²	
	コントラスト比 (標準値)	3,000:1	
	応答速度	5ms(GTG 応答速度 Faster 設定時)	
垂直走査周波数		24-60Hz	
出入口端子		HDMI 入力×2、USB Type-C(PD65W)、 LAN 端子(RJ45)(1(100Base-TX))、 USB ダウンストリーム×2(USB2.0)	
スピーカー		5W+5W(5.1ch Virtual Sound)	
筐体仕様	OSD 操作	リモコン、OSD ジョイスティック	
	チルト角度	前：-5°～後：20°	前：-25°～後：25°
	スイベル角度	—	左 280°/右 280°
	高さ調整	110mm	130mm
	ピボット	—	左 90°
	壁掛け	100×100 (mm)	
外形寸法 (W×H×D)	スタンドあり	714×487～597×260mm / 9.1kg	714×517～647×408mm / 11.1kg
	スタンドなし	714×436×50mm/ 7.2kg	
消費電力	電源入力	100-240V,50/60Hz	
	消費電力	42W	
	待機時	0.5W	
	オフ時	0.3W	



※本仕様は予告なく変更される場合があります
※画像はすべてイメージです
※本リリースに掲載されている社名、製品名、技術名は各社の商標または登録商標です

■ブランドスローガン「Life's Good」に込めた想い

「Life's Good」という LG エレクトロニクスのブランドスローガンは、消費者のニーズが多様化する中、より良い生活のため「世界中のお客様をワクワクさせ、感動を提供する」という想いを象徴的に表現しています。LG エレクトロニクスはこのスローガンのもと、革新的なスマートソリューションを通じた「Innovation for a Better Life」というミッションを掲げ、主役であるお客様の日常をより豊かに、より健やかに、より創造的なひとときを堪能する喜びをもたらしてまいります。また、持続可能な社会の実現に向け、循環型社会の構築に着手しています。2030 年までに、二酸化炭素排出量を 50%削減(2017 年比)し、2050 年までに再生可能エネルギーに完全移行することを公約とし、炭素排出量の削減や環境に配慮したエコプロダクト設計の製品を通して、国際的な責任を果たしてまいります。

■LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社概要

社 名: LG Electronics Japan 株式会社 (LG Electronics Japan Inc.)
本 社: 〒104-8301 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー15 階
U R L: <https://www.lg.com/jp>
設 立: 1981 年 1 月
代 表 者: 代表取締役 孫 成周 (ソン・ソンジュウ)
事業内容: LG エレクトロニクス製品の日本向け輸入販売業。現在は 4 事業を展開
【ホーム・アプライアンス&エア・ソリューション】
衣類リフレッシュ機等
【ホーム・エンターテインメント】
テレビ、ブルーレイプレイヤー等
【ビジネス・ソリューションズ】
モニター、ノートパソコン、ホームプロジェクター、デジタルサイネージ、ソーラー事業等
【ビークルコンポーネント・ソリューションズ】
車載用機器等

■LG エレクトロニクスについて

LG エレクトロニクスは、家電をはじめとするテクノロジーのグローバルイノベーターとして、世界中に事業拠点をもち、約 75,000 人以上の従業員を擁しています。

2021 年の世界売上高は約 630 億ドルで、「ホーム・アプライアンス&エア・ソリューション」、「ホーム・エンターテインメント」、「ビークルコンポーネント・ソリューションズ」、「ビジネス・ソリューションズ」の 4 カンパニーを展開。テレビ、生活家電、エアコン、モニター、サービスロボット、車載用機器などを製造する世界有数の総合家電ブランドです。また、IoT 家電として様々な家電同士を連携させることで、Life's Goods な毎日を提案し続けています。詳しくは、www.lg.com をご覧ください。

報道関係者様のお問い合わせ先

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社 広報担当:阿部 Email: pr.jp@lge.com